

ノンスリップシート 施工手順

■注意事項

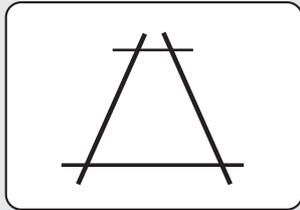
- 設置面に水分が残っていたり、ゴミやホコリ、油分などの汚れが付着している場合は剥がれの原因になります。十分に乾燥、清掃を行ってください。
- 施工は晴れた日に行ってください。(気温10℃以上が適しています。)
- **コンクリート新設舗装から1ヶ月以内の施工は避けてください。**
表面のレイトランスにより接着性を損ねる原因になります。
- 専用プライマーに記載されている注意書きを必ずお読みください。
- シートは、**直射日光を避け涼しい所に立掛厳禁で保管**ください。
- **下地の適合性・接着性**を充分にご確認ください。

■下記の場所については施工を避けてください。

- **水没する場所。**(雨が降ると水たまりになる場所。など)
 - **路面に凍結防止剤が散布、防水・撥水塗装等がされている場所。**
 - **車のタイヤの負荷が、かかりやすい場所。**(車のタイヤのステアリングがきられる場所など)
- その他、設置面に関して、ご質問がございましたら、弊社までお問い合わせください。

1

位置決め

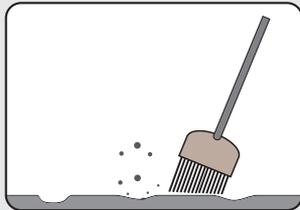


設置位置を決め、作図します。

レイアウト図が入っている場合は、図にしたがって展開してください。

2

清掃

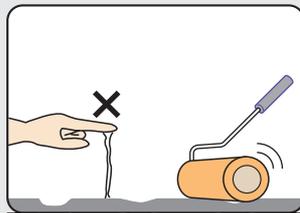


ほうきなどで設置面の清掃をします。

凹部分は念入りに掃きだしてください。

3

プライマー塗布・乾燥



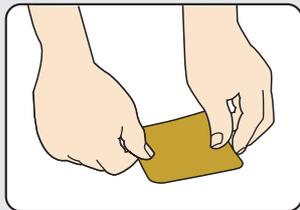
専用プライマーを路面凹部まで均一に塗布し、指で触れても

“付着しなくなるまで”充分に乾燥させます。

塗りすぎ・乾燥が足りないと剥がれの原因となります。

4

貼付



シートの裏紙(剥離紙)を少し剥がし貼付けます。

裏紙(剥離紙)を徐々に剥がしながら設置面に貼付けていきます。

5

転圧

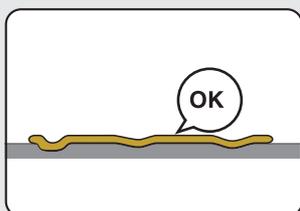


シート中央から外側に向けて

ゴムハンマーなどで空気を抜くように転圧します。とくにエッジ部分は十分に転圧して下さい。

6

施工完了



シート転圧後、設置面の凹凸部までシートが接着していることを確認します。

施工完了です。

設置面とシートの間に隙間があると、水が浸水し剥がれる恐れがあります。

その他の施工に関して、ご不明点等は、弊社までお問い合わせください。